

他大学図書館紹介

放送大学青森学習センター図書室

放送大学青森学習センター所長 倉又 秀一

放送大学青森学習センターは、弘前大学文京キャンパスの「コラボ弘大」7階に位置しており、図書室もその一角にある。

学習センターの図書室は、放送大学の授業の再視聴施設(CD、DVDのプレイヤー)を備えているのが、普通の図書館と異なる点である。放送大学は通信制の大学で、テレビ・ラジオの放送で講義を聴き、印刷教材で勉強して学んでゆく。何かの都合で、放送を聞き逃した時、学習センターに備えてある講義のDVD、CDを視聴して補うことができる。もっぱら学習センターで講義を視聴する学生もいる。しかし、近年放送大学では講義をインターネットでも配信するようになり、時間に制約されずに、講義を視聴できるようになっている。さらに、インターネット環境がそろわなくとも、テレビ・ラジオの録画・録音が容易になってきたので、学習センターに来なくとも、学習を進めていくことができるようになってきている。

学習センターには、印刷教材もそろっていて、自分が次に何を学ぼうかという時、DVD・CDを視聴しながら、参考にすることができる。インターネットでは、自分の登録した科目しか視聴することができない。探していた本の隣にさらに興味を

引く本があったりするのだが、図書館で調べ物をする時の楽しい点だが、印刷教材の棚をみている、思わぬ講義に興味を引かれるかもしれない。

講義のインターネット配信に対応して、視聴用にノートPCが3台そろえられている。放送大学の本部には、大きな附属図書館があるが、オンラインで利用できる電子ブックなどの導入を進めており、学生はそれらを閲覧するためにも利用されている。また、附属図書館で発行している「リブナビプラス|院生のための学術情報探しガイド」は、教員が学生にその時その時で教えることがまとまっていて便利である。通信制の教育であるが故の配慮である。

放送大学の印刷教材以外の図書も備えられている。調べ物をしたりするために、辞典・事典も揃っている。これらには、大きい字の版がそろえられているものが多い。生涯学習を目的にした年配の方の受講が放送大学では多いが、そのための配慮であろう。私としても、漢字を調べる時助かった覚えがある。

学習センターの図書室は、とても小さいスペースだが、配架された教材や本部図書館を通じて大きな宇宙につながっている。



視聴学習室



講義が収録されたDVD